

かがやく南っ子!

【教育方針】 自ら考え、行動できる児童の育成
～よりよいみんなの学校づくりを目指して～

【組織目標】

- 1 自分の思いや考えをよりよく表現し課題を解決できる。(目指す児童の姿)
- 2 思いやりを言葉や態度に表すことができる。(目指す児童の姿)
- 3 教職員の資質・能力の向上を図り、信頼される学校をつくることことができる。(目指す教師の姿)

全校朝会



7月6日(火)全校朝会を実施しました。金子みすずさんの詩「私と小鳥と鈴と」「こだま」、俵万智さんの短歌「寒いねと話しかければ寒いねと答える人のいるあたたかさ」を引用し「思いやり行動」についてお話ししました。自他を尊重し、大切に思う気持ちを言葉や態度に表して行ってほしいと願っています。

水泳学習



雨天が続き、中止となっていた水泳学習ですが、久しぶりに5年生が実施しました。ふしうき だるまうき けのびを行った後にクロールの練習を実施しました。新型コロナウイルス感染予防対応として実施回数は少なかったのですが、児童は水に慣れ親しむとともに、水泳の楽しさを味わうことができました。

避難訓練・引き渡し訓練



7月9日(金)に避難訓練・保護者引き渡し訓練を実施しました。今回の避難訓練は地震を想定して速やかに安全な場所に避難するための訓練、安全な下校を確保するために保護者と連携した引き渡し訓練でした。地震が起きた際に、冷静に迅速に安全に対応できるよう「大丈夫だろうではなく 危険かもしれない」という意識をもち、準備に努めてまいります。

保護者の皆様には、たいへんお忙しい中、引き渡し訓練にご協力をいただきありがとうございました。

命の教室



7月12日(月)5年生を対象に講師として旭保健センターの保健師さん2名を講師にお迎えし「命の教室」を実施しました。高学年となり、心と体が大きく成長する時期に、脈々と紡いできた命を大切にすること、自分の心と体を大切にすること、男性女性の心と体には変化が伴ってくるなどについてお話いただきました。

児童は、お話を聞き、改めて自他を思いやることの大切さ、命の大切さについて感じ取ることができました。

家庭教育学級



7月15日(木)第1学年家庭教育学級を開催しました。本事業は家庭教育に係る学習を深め、親の役割を自覚することによって心豊かな青少年の健全育成を図ること。家庭教育の在り方について学習することによって、家庭における教育機能の向上を図ること、学級生同士相互の親睦を深め、連帯感を高めることを主な目的としています。今回の家庭教育学級は、銚田市教育委員会生涯学習課社会教育主事〇〇先生においていただき、「家庭でのしつけ」をテーマに保護者どうし話し合いをしました。本事業が更なる家庭教育充実へつながらせることを願っております。ご参加いただきました保護者の皆様、たいへんありがとうございました。

1学期終業式

7月20日(火)第1学期終業式を実施しました。2・6年生の代表児童が1学期の反省と夏休みのめあてを発表しました。どの学年の児童も、1学期の学習・生活を具体的に振り返ることができました。また、夏休みの目標をしっかりと述べることができました。その後、学校長式辞、夏休みの生活、夏休みの健康について、それぞれの担当職員から話がありました。

【学校長式辞 抜粋】

1学期も終わろうとしています。皆さんにとって、どのような1学期でしたか。よりよいみんなの学校づくりに向けて自分の思いや考えを話したり書いたりすることはできましたか?自分と友達を大切にする思いやり行動はできましたか?。全学年の授業を見て感じたことは、皆さんが授業の中で一生懸命に話したり書いたりして問題を解決しようとする姿がたくさんみられたことが、うれしかったことです。また、交通事故、けがなどから自分自身を守るために安全に気を付けて登下校する姿、勉強で困っている友達にやさしく大丈夫と声をかける姿、ひまわりの種のまき方を1年生に丁寧に教えてあげている姿、落とし物をひろってくれる姿、あぶないから廊下は歩こうねと友達に声をかける姿、学校のために朝から委員会活動を行っている姿、自分たちで解決するから大丈夫と担任の先生へ声をかける姿、1年生と笑顔で遊んでくれている姿など、皆さんは自分と友達を大切にする「思いやり行動」ができました。

最後になりましたが、明日から夏休みです。交通事故 水の事故 インターネットなどの事故に十分気を付けて楽しく充実した夏休みにしてください。